

同窓会便り

(発行人)
大西 道祥

同窓会総会開催！

第六十五回の総会が、六月六日プラザホテル板倉にて開催された。砂原校長、佐藤教頭ご臨席の中、同窓生他五十余名が出席。会長挨拶の後、校長より挨拶をいただいた後、昨年の生徒進路状況、部活動等々の報告がなされました。引き続き会長が議長となり和気藹々のなか議事進行し、次の議案が審議された。

一、事業報告、決算報告、監査報告 二、事業計画と予算案

- 1、特別委員会設置の件
- 2、学校林、修練道場視察
- 3、同窓のゆうべ実行委員会構成の件
- 4、HP開設の件
- 5、開校70年への取り組みについて
- 6、その他

三、規約の改正について 四、その他

事業別に報告がなされた。又、深川市開基百年に併せて行った記念植樹のユリノキの再植樹も6月に無事終了。3月には校庭の危険樹木の撤去も行いました。今年度の事業計画の審議にはいる。昨年、特別委員会の設置について提案し総会で承認されたのをうけて特別委員会は「緑の学び舎運営委員会」と称し発足しました。校庭の植栽や同窓会林の相談、管理、運営を担当します。詳しくは本紙面で別記します。

昨年度実施した同窓会林及び修練道場への訪問事業は参加者がいないため今年度も中止し来年度以降も状況をみての実施とする。維持管理は継続して行う。昨年来の懸案のHPの開設は深川市深ナビのサーバーの増設にあわせて3月に申込をした。現在開設済みですが、順次内容を充実していくつもりです。

今年度も同窓の夕べを開催いたしますが実行委員は末尾「一期」で構成いたします。開校七十年への取り組みについては同窓会名簿の発行事業が終了し、すでに発送いたしました。七十年記念協賛会は昨年秋季に発足して以来、各部門で事業が進行中です。記念講演、記念美術展、記念誌発行、記念式典等が予定されています。

他にも貴重な提言、意見をありがとうございます。他にも貴重な提言、意見をありがとうございます。

第十号

深川西高校同窓会便り

発行 2008.09.13

平成 19 年度収支決算書		
自・19・4・1 から至 20・3・31		
収入の部		
前期繰越金	313,144	
入 会 金	223,500	1500 × 149 名
雑 収 入	127,860	利息他・特別繰入
合 計	664,504	
支出の部		
総会及事業費	268,580	総会 80,480
会 議 費	81,477	役員会実行委員会
交 際 費	60,000	別記
通信事務費	9,433	
雑 費	2,520	
合 計	422,010	
繰越 242,494		
< 交際費 > 支部総会 10,000 歓送迎会他 20,000 餞別 30,000 慶弔費 0 全国餞別 0		
< 事業費 > パネル 105,000 吹奏楽 生徒食事・楽器運搬 83,100		

同期会情報

△旧中一期▽八十三歳からの年齢になり札幌中心で時々近況報告とか旅行会を有志で開催。

△旧中二期▽（旧制深中2期会）平成十四年を最後に同期全員の開催を取りやめとしたが2、3年ごとに有志で開催。

△旧中三期▽（旧制深中第3期同期会）毎年開催。17年には記念誌を制作。昨年も九月札幌にて開催。今年も9月20日札幌にて開催

△旧中四期▽（旧制深中4期生）平成15年中島武敏元代議士を囲んで同期会20年中島武敏元代議士を囲んで・ふれあい会館

△旧中五期▽（旧制深中第5期会）毎年開催。15年鎌倉16年函館。17年札幌。18年美唄。19年六月深川。十月台湾へ修学旅行計画

△一期▽

平成6年岩見沢市、7年滝川市、8年幌新温泉一泊、9年箱根・東京2泊、10年深川市、11年定山溪温泉、12年滝川、13年岩見沢。14年深川、15年札幌 16年滝川、17年札幌開催を最後に中断

△二期▽（旧深中7期同期会）

毎年秋に開催。東京、札幌、深川持ち回り。12年は卒業五十年で札幌、13年はホテル館、14年は東京、15年は札幌、16年は深川、昨年、今年は？

△三期▽

東京は毎年開催。札幌は随時開催

△四期▽（深川西校第4期生同期会）

札幌が中心になって毎年開催しています。十六年は六月札幌、東京・四葉会は一月に開催。十七年は六月札幌、18年札幌開催。19年5月定山溪で卒業55年で55名参加。20年6月20日札幌

△五期▽
不定期開催

△六期▽（西高29会）

深川組は毎年同期で旅行実施。札幌勢は年に6回集まり、東京勢は年一回集まる。全体での開催は17年札幌。20年6月、深川支部開催

△七期▽（深西7期同期会）

3年毎に旭川、深川、札幌と持ち回りで開催している。十四年深川で開催、板倉に六十人参加。十七年は50周年を札幌にて八月二十六日開催五十人参加。満田・津田先生出席す。二十年旭川予定

△八期▽
不定期開催。20年6月札幌第一ホテル

△九期▽

10年深川・12年旭川・14年札幌・16年北竜18年東京。毎年開催の意向を受けて19年秋に定山溪、小樽を予定。19年三月深川在住者で開催。20年9月4日深川開催・ゆうゆに47名。満田先生出席、お元気でした。

△十期▽5年に1回の開催
十五年6月に45周年記念で北広島で開催。

△十一期▽

十二年八月還暦記念を深川で開催、十六年は八月二十日札幌70名。18年十月十三日深川で開催。20年札幌

△十二期▽（西高35年卒同期会）

十三年秋、還暦同期会を開催した。参加58名。18年開催。

△十三期▽（三六会・サボロウ会）

H十年HP開設 ML(倉山昭男)
<http://www2.big.or.jp/~yycclub/>
<http://www.egroups.co.jp/group/36KAI>

十四年六月還暦記念同期会を開催板倉。深川在住は毎年開催したい。20年開催予定

△十四期▽

十六年五月一日還暦同期会を開催。深川ホテル20年2月天人峡パークホテル

△十五期▽（深西38会）

5年毎に開催している。十年は11月、十五年は札幌で開催。十七年十月九日開催。十九年九月旭川開催。二十一年度札幌予定

△十六期▽（深川西高16期卒業同期会）

5年毎に開催。十一年から三年毎の開催にしました。20年度開催予定

△十七期▽（高17期同期会）

十二年に板倉、十七年8月15日板倉で開催。四年に一回

△十八期▽（猪子会・いのね会）

十七年九月札幌にて開催60名。20年十月、富士屋にて開催決定六十名。東京組は毎年開催で今年は九月。札幌組は随時集合。深川組は毎年開催

△十九期▽（深川西高19期卒業同期会）

5年に一回の開催。17年旭岳のふもと湧駒別温泉で開催登山も兼ねた。20年はゆう・ゆで還暦同期会を十月開催決定

△二十期▽（深川西高第20期同期会）

四年に一回の開催でやっています。十二年六十名参加（深川ホテル）16年は八月に開催した。20年度開催予定

△二二期▽

十四年八月。久しぶりの開催です。19年8月12日開催

△二二期▽

十二年卒業三十年で開催。参加60名（日の出）20年八月札幌開催

△二三期▽

十三年八月に三十年を記念して札幌にて開催。出席者八十余名。

△二四期▽

十四年札幌、十六年六月深川（日の出）にて開催35名。十七年六月札幌にて連続開催。20年6月まあぶにて開催

△二五期▽

十四年十一月に札幌にて開催 70名参加

△二六期▽（49年卒業同期会）

16年は卒業三十年で9月18札幌にて開催、百名参加

△二七期▽

十六年一月二日開催し74名参加

△二八期▽

三回目となる同期会を十七年八月十三日板倉にて開催。百名を超える参加あり。五年ごとに開催

△三一期▽

卒業二十年十一年に深川で開催。百名名

△三四期▽

卒業二十年十四年に深川で開催。

△三五期▽

卒業十五年を十年に深川で開催。

△三六期▽（深川西高36回生同期会）

◎ 山岳部 地味に時々活動中



同窓のタベ 本日開催

「同窓のタベ」を本日開催します。二百余名の参加者になりそうです。プラザホテル板倉は楽しい一時の場所になるでしょう。前回からダービーがピンゴに変わりました。他にも楽しいイベントを沢山用意しているようです。美味しい豪華な料理を味わいながら初秋の一時をすごして頂けたらと思います。

実行委員会は十一期、二十一期、三十一期、四十一期、五十一期が担当です。実行委員長は十一期の中川幸太郎さんです。

同窓のタベ 報告

第一回	平成八年八月十四日	参加三五〇余人
第二回	平成九年八月十四日	参加二〇〇余人
第三回	平成十一年九月十八日	参加二〇〇余人
第四回	平成十二年九月九日	参加一七六名
第五回	平成十三年九月八日	参加一五五名
第六回	平成十四年九月七日	参加二〇〇余人
第七回	平成十五年九月十一日	参加二〇〇余人
第八回	平成十六年九月十一日	参加二〇〇余人
第九回	平成十七年九月十六日	参加一八〇余人
第十回	平成十八年九月九日	参加二二九名
第十一回	平成十九年九月八日	参加二二〇

同窓会林・湧雲の白樺

今年度の現状

今年の三月に現地視察を行いました。全体の九割を占める自然林のほとんどが樺の樹のようです。環境重視の世界の流れの中で森林は守るべきものとの流れが大勢を占めています。未来の同窓生に引き継ぐためにも大事に育てていきたいと考えます。開校70年の事業として桜を植樹することになりました。開校70年の機会に是非植樹に参加して、森を眺めたいと思います。すぐ側にある湧雲の白樺も大きく立派なものです。是非一度見ることをおすすしめします。事務局としては会員のみなさんが突然ポツと来ても現地が分かるように看板を立てています。今回は植樹に是非参加して現地に行ってみてください。

【前庭の現状】

▽昨年前庭に2本のユリノキを補植しました。千ばつにも負けずに何とか根付いたようです。春には元気な芽が出てきました。今年是一段と延びたような気がします。花が咲くのはいつごろかはわかりませんが楽しみに待ちたいものです。

▽ここ数年間の相次ぐ強風で白樺や桜等の老齢木は幸い人的被害や建物に対する被害はなかったものの相次いで倒木となり、中には近隣住宅への被害も予想されることから年度別に順次更新していく作業が必要となってきました。道道の通行車両からの騒音や夏の日照からの緩和、精神的、視覚的にも緑豊かな教育環境が必要です。校歌の歌詞には「正義に白き白樺は 自由の空にそそりたつ」と歌われ欠かせない樹木ですが、現在は補植もしていないので先々はなくなりそうです。

（昨年と同文を再掲）

【特別委員会の発足】

・・・緑の学舎運営委員会・・・

▽現状把握も含め今後は計画的に母校の教育環境の整備に努めるため昨年十一月「緑の学舎運営委員会」を立ち上げました。当面の事業として危険木の除去作業を春に行いました。主に空洞木、バランスの悪い枝の取り払いを行いました。今後は将来に向けて補植樹を検討してまいります。

▽前庭にあった桜の老木を撤去しました。うれしい事にこの桜は自らの洞にこぼれ種を残して枯れていきました。なんと芽吹いた幼苗が切り株をゆりかごにして次世代の新しい桜となっていました。少し長めで世代的に切り株を残しました。残した切り株にしっかりと根を張っていきすから是非見てあげてください。

▽七十年記念事業の同窓会事業として、今期返還されるスキー場跡地を利用して桜の苗を七十本植樹することとしました。植樹は十月十九日です。「桜花爛漫」と称して記念石碑も設置いたします。石碑の費用捻出のため同窓生の皆さんから暖かい浄財の提供を受けました。ありがとうございました。

今後は桜の森を本場の森に育てていくために皆様の一層のご協力をお願いしたいと思います。

委員会構成

委員長	岡部誠二（一七）
副委員長	平田廣美（一六）
委員	坪田邦光（二二）
委員	竹林均（二七）
事務局	溝口信義（一八）

【創立70周年にむけて】

今年11月母校は開校七十年を迎えます。より良い節目を迎えるために、各種事業を企画、鋭意進行中です。

《名簿発行》同窓会の事業として名簿の発行作業も終え、すでに皆さんの手元に届いたことと思います。個人の意志を最優先にして掲載、不掲載を

決定し60年時と同じ「氏名」「住所」「勤務先」の名簿とすることで発行しましたが色々手落ちもあつたようです。名簿業者も部数確保しないうちと営業として成り立たないのも事実で、学校にも同窓生の皆さんにも色々迷惑をおかけしていることもあつたようです。

《後援事業》

吹奏楽関連の備品拡充
体育関連備品拡充

《記念講演》

《学生も楽しみにしているとの要請で医者でタレントの38回生の木下博勝さんに講演をお願いしました。忙しい中にもかかわらず講演を快諾いただいたそうです。

《記念美術展》

初の取組としてOB・現役を含めての書、絵画を中心とした美術展を開催することになりました。十一月十五日から三十一日までの期間です。会場・アートホール東州館にて

《記念式典》

十一月十五日

《記念祝賀会》

十一月十五日 式典終了後

同窓会現役員紹介

○内は卒業回

○会長	大西 道祥（一七）	引地紀代子（一一）
○副会長	渡辺 一義（一六）	成田 昭彦（一八）
○幹事	濱田 靖夫（一七）	成田 昭彦（一八）
○幹事	寺岡 義人（二二）	成田 昭彦（一八）
○副幹事	溝口 信義（一八）	成田 昭彦（一八）
○幹事	山森 登津子（一一）	成田 昭彦（一八）
○副幹事	吉田 登美雄（一九）	成田 昭彦（一八）
○幹事	大西 祥太（二八）	成田 昭彦（一八）
○副幹事	今村 登弘（一七）	成田 昭彦（一八）
○幹事	林 正衛（二）	成田 昭彦（一八）
○副幹事	利波 清一（一五）	成田 昭彦（一八）
○幹事	津田 恭衛（一五）	成田 昭彦（一八）
○副幹事	吉田 登美雄（一五）	成田 昭彦（一八）
○幹事	廣瀬 直美	成田 昭彦（一八）

とろやなぎ（編集後記）

▽過去「同窓のゆうパ」の前売券の配布時に併せて同時発行していた同窓会便りは昨年からタベ開催時に発行しています。在校生の活躍をお知らせするので「タベ」で配布する方が詳しく報告出来るようになりました。私の担当の間はこれでお願ひしたいものです。

毎年、心痛むことなのですが同窓の動向や在校生の活躍が幾らかでも同窓生に伝わっているのかな？という疑問です。

生の活躍が幾らかでも同窓生に伝わっているのかな？という疑問です。

▽各期の動向や支部の動きにもっと力を注ぎたいと思っています。事務局のあり方を再検討して情報収集につとめたいと思っています。つまり若い世代を事務局員に迎えなければいけないと思っています。とはいえみなさんには同期会の開催内容や状況について気がついた方は左記事務局連絡先まで情報をお寄せ下さい。お願いします。

（昨年と同文を再掲）

▽今年は過ごしやすいう夏でした。雪解けの早さに驚きながら、さらに異常に早い桜の開花で今年の出来秋も心配しましたが何とか乗り越えて豊作の予感もします。8月のお祭り頃の低温にはいささかびっくりしましたが、9月の連日の残暑にもびっくりしています。しかし、長い人生いろいろのことがありますね。

▽全国各地で移住定住への取組が進められているようです。定年で元気なうちにふるさとへ帰って定住しようかと思っても年金制度があまりにもお粗末なものだからそれもままありません。定年は延びるわ、もっと働け、支給は来らん。早死にしたら支給が減ると思っただけじゃあね。それでもふるさとへ戻って来れそうなのがいたら大歓迎しますよ。

▽これまで書籍等の収集が少なく同窓の部屋の開設までに至っていないのが残念です。多くの先輩が各分野で活躍した足跡を同窓の部屋に収蔵することができたら・・・と思っただけじゃあね。いつになったら実現することやら。（例年の独り言）

▽深川市のポータルサイト「深ナビ」に同窓会の動きをメール情報としてUPしてあります。あまり追加情報はUPしていませんが今年の「同窓のタベ」の写真も貼り付けます。

なお、「深ナビ」へのアクセスは深川のHPから入ることも出来ますし、検索窓で「深ナビ」と打ち込むと出てきます。

同窓会ホームページ

<http://mypage.fukunavi.com/nishikou/>

西高校の紹介ネット

<http://yubioma.sphere.ne.jp/>

現在登録者四〇〇名
是非登録して同窓の輪を広げましょう

同窓会連絡先 〇七四〇〇一

深川市緑町一番五号 溝口信義
TEL- 〇一六四 - 22 - 4543
事務局 e-mail : mizunobu@nifty.com